



# つのちょう 議会だより

第58号



プール遊び（にじいろ園）

## 6月定例会

令和元年8月1日発行

発 行 高知県津野町議会  
☎(0889)55-2038  
編 集 議会だより発行調査特別委員会  
発行責任者 議長 大崎公孝  
印 刷 笹岡印刷所

### 主な紙面

議会の新しい組織が決まる………	2P～3P
令和元年度一般会計補正予算………	4P
行政報告………	6P
町政を問う（6人が一般質問）………	7P～16P

# 新しい組織でスタート

7月1日、臨時会で正副議長の選挙が行われ、議長に大崎公孝、副議長に西元和代が選任された。また、常任委員会・特別委員会・組合議員等の選任・選挙が行われた。

大崎公孝 議長



土用過ぎの暑い日が続いているますが、町民の皆様にはお元気でお過ごしのこととお慶び申し上げます。さて、私こと去る7月1日開催の臨時議会におきまして第9代議会議長に選出されました。平成から令和へと時代が移り変わった記念すべき年に引き続き重責を担うこととなり、光栄に存じますとともに改めて身の引き締まる思いです。令和元年度一般会計予算

は6月補正において64億4千500万円となり、関係各位のご努力により事務事業は順調に進捗していると考えています。去る4月に尾崎知事にご出席いただき開所した「集落活動センターふなと」は本町における3番目の集活センターですが、今後の「せらんの里」の整備と相まって自立した地域へと発展されるように議会としても応援して参りたいと考えています。また本年2月から始まっている「自然体験型観光キャンペーン」にも関連し、大規模改修を計画している天狗荘との連携強化によりより多くの観光客の受け入れに期待をするとこ

害が起こるとも予想がつきません。とりわけ局地的な豪雨などにより大規模な災害に見舞われる地域が毎年散在しています。発生確率の高まる南海トラフ地震対策が急務ですが、国においては国土強靭化のための3カ年緊急対策集中投資を実施しています。例年より約3割増しの予算配分を受け、危険箇所の重点的な対策がなされることは町民の安心・安全につながるものと期待をしていますし、引き続きこうした事業の延長を国などに訴えてまいります。

去る6月議会において津野町森林環境譲与税基準条例が可決されました。すでに報道にあるように本年度から本町には1千700万円余りが交付される予定であり、3年ごとにその配分額も引き上げられる予定であります。こうした基金を原資に間伐や人材育成、担い手の確保、木材の利用促進や普及が更に進むものと期待をするとところです。

議長として議会運営委員会に諮問をして進めておりました議員のなり手不足対策等の課題は町民アンケートを実施する等の経緯を経て、先の6月議会で議長あてに答申が出されました。今後多様な町民の意見を反映させるためには男女を問わず様々な世代の方が議会に議席を得、有益な議論が数多くなされるよう環境整備を進めなければなりません。今後は報酬等審議会における特別職や議員の報酬についての削減を図る等の取り組みや議会活動の見える化を図り、ペーパーレス化により経費削減を図る等の取り組みを実施している出張議員懇談会や議会広報誌の中継等も取り組みを進めてまいりたいと考えています。また本町には時節柄、天狗荘との連携強化により多くの観光客の受け入れに期待をするとこそ、近い将来にこの厳しい環境の中でも元気な津野町を次世代に引き継いでいくには、今まで生きる私たちがその都度、ここに残すことができるよう努力を重ねていく所存です。そして津野町議会が必要に応じてチーム一丸になれるよう、議長の補佐役として氣を引き締めて努めて参ります。

皆様のご支援・ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

西元和代 副議長



# 津野町議会組織

議長：大崎 公孝

(任期：2年 R 1年7月1日～R 3年6月30日)

副議長：西元 和代

(任期：2年 R 1年7月1日～R 3年6月30日)

## 総務常任委員会

(R 1.7.1～R 3.6.30)

委員長 川上智子  
副委員長 大崎芳章  
委員 石川寿朗  
〃 大崎健夫  
〃 大崎公孝



## 産業建設常任委員会

(R 1.7.1～R 3.6.30)

委員長 西森幸壽  
副委員長 松尾信昭  
委員 中山眞一郎  
〃 高橋和代  
〃 西元和代

## 津野町公有財産 有効利活用調査特別委員会

(R 1.7.1～R 3.6.30)

委員長 川上智子  
副委員長 中山昭英  
委員 松尾信壽  
〃 大崎健夫  
〃 西元和代

## 津野町議会だより 発行調査特別委員会

(R 1.7.1～R 3.6.30)

委員長 西元和代  
副委員長 大崎芳章  
委員 中山昭信  
〃 松尾信盛  
〃 西森幸子  
〃 川上智子

## 議会運営委員会

(R 1.7.1～R 3.6.30)

委員長 高橋眞一郎  
副委員長 大崎健夫  
委員 西石川幸朗  
〃 森川智子  
〃 川上智子

## 高幡東部清掃組合議会議員 (R 1.7.1～R 3.6.30)

組合議会議員 松尾信壽  
〃 大崎公孝

## 津野山広域事務組合議会議員 (H29.7.3～R 3.6.30)

組合議会議員 高橋眞一郎  
〃 西森幸章  
〃 大崎芳公  
〃 大崎幸子

## 津野町監査委員 (議会選出)

(H29.7.3～R 3.6.30)  
監査委員 石川寿朗

# 一般会計補正予算

6月定例会

社会資本整備総合交付金事業  
飲料水供給施設整備事業  
関係人口創出・拡大事業等

# 2億3,100万円を増額

## 総額64億4,500万円

6月定例会は、6月7日から13日までの7日間開かれ、令和元年度の一般会計補正予算、専決処分等14件、人事案件2件が提出され、いずれも原案のとおり可決・承認された。

一般質問には6人が立ち、町長の政治姿勢、産業振興、教育振興、関係人口への取り組み等について執行部をただしました。

▼一般会計補正予算(第1号)  
元年度  
**補正予算**

関係人口創出・拡大事業  
に関する設計委託料852万5千円、社会資本整備総合交付金事業1億4千600万円等、歳入歳出2億3千100万円を増額し、歳入歳出の総額を64億4千500万円とする。

可決(全員一致)

## その他の議案

▼財産の取得について

契約の方法 指名競争入札  
契約金額 2千739万円  
請負者 高知消防システム㈱

（白石2工区）施設整備工事請負契約の締結

可決(全員一致)

契約の方法 指名競争入札  
契約金額 5千33万6千円  
請負者 (有)谷脇工業

（中央）施設整備工事請負契約の締結

可決(全員一致)

●契約の方法 指名競争入札  
契約金額 4千785万円  
請負者 (有)創研

（中央）施設整備工事請負契約の締結

可決(全員一致)

高橋 議案第31号は、課の体制一丸となり、発注工事を前倒し進めており、評価するもので賛成討論とする。

6月定例会は、6月7日から13日までの7日間開かれ、令和元年度の一般会計補正予算、専決処分等14件、人事案件2件が提出され、いずれも原案のとおり可決・承認された。

一般質問には6人が立ち、町長の政治姿勢、産業振興、教育振興、関係人口への取り組み等について執行部をただしました。

一般質問には6人が立ち、町長の政治姿勢、産業振興、教育振興、関係人口への取り組み等について執行部をただしました。

▼津野町森林環境譲与税基金条例  
契約の方法 指名競争入札  
契約金額 114万9千円  
請負者 テム改修費

し歳入歳出の総額を7億9千159万円とする。

可決(全員一致)

▼平成31年度津野町防災拠点施設整備工事請負契約の締結  
契約の方法 指名競争入札  
契約金額 5千280万円  
請負者 可決(全員一致)

▼平成31年度津野町簡易水道施設整備工事請負契約の締結  
契約の方法 指名競争入札  
契約金額 5千280万円  
請負者 可決(全員一致)

▼介護保険事業特別会計補正予算(第1号)  
契約の方法 指名競争入札  
契約金額 2千739万円  
請負者 高知消防システム㈱

▼令和元年度津野町簡易水道（白石2工区）施設整備工事請負契約の締結  
契約の方法 指名競争入札  
契約金額 2千739万円  
請負者 可決(全員一致)

▼令和元年度津野町簡易水道（中央）施設整備工事請負契約の締結  
契約の方法 指名競争入札  
契約金額 4千785万円  
請負者 可決(全員一致)

## 専決処分の承認

▼平成30年度津野町一般会計  
補正予算（第7号）

▼平成30年度津野町生活環境  
施設整備特別会計補正予算  
(第2号)

▼津野町税条例の一部を改正  
する条例

地方税法等の改正に伴い、  
平成31年3月29日専決処分。

各事業の決算精査により  
1億3千400万円を減額し、  
歳入歳出の総額を60億2千  
万円とする。

承認（全員一致）

維持管理費及び設置事業  
費等302万円を減額し、歳入  
歳出の総額を7千687万円と  
する。

承認（全員一致）

▼平成30年度津野町国民健康  
保険事業特別会計補正予算  
(第4号)

【主な改正点】  
個人住民税の寄付金税額  
控除の見直しに係る規定の  
整備や、住宅借入金等特別  
税額控除の拡充・軽自動車  
のグリーン化特例に係る規  
定の整備等に伴い改正する  
もの。

承認（全員一致）

▼津野町介護保険税条例の一  
部を改正する条例

介護保険法施行令の改  
正に伴い、平成31年3月29日  
専決処分。

【主な改正点】  
低所得者の保険料の軽減

について、介護保険法施行  
令の一部改正に伴い改正す  
るもの。承認（全員一致）

承認（全員一致）

▼平成30年度津野町簡易水道  
事業特別会計補正予算（第  
2号）

施設管理費268万円、施設  
整備費180万円、公債費34万  
5千円減額し、歳入歳出の  
総額を3億9千41万円とす  
る。

承認（全員一致）



上田喜美子氏（新任）  
津野町北川  
昭和31年生

## 委員の選任

## 専決処分の報告

## 臨時議会

▼かわうそ学習館内機器使用  
中の事故に伴う損害賠償

令和元年7月1日、  
第4回臨時会

平成26年5月25日、津野  
町永野の「かわうそ学習館」  
で、円筒状の覗き穴を覗き  
ながらハンドルを回す機械  
を使用中、機械内部でショ  
ートし、その際に使用者が  
火傷をした事故について、  
和解及び損害賠償額を決定  
したもの。

▼津野町立幼保連携型認定こ  
ども園を須崎市の住民の利  
用に供されること

津野町立幼保連携型認定  
こども園を須崎市の住民の  
利用に供せるもの。

可決（全員一致）

▼須崎市立保育所を津野町の  
住民の利用に供すること

須崎市立保育所を津野町  
の住民の利用に供すること。  
可決（全員一致）

## 陳情の審査

▼王在家犬ヶ谷砂防事業導入  
に関する陳情

（決定）趣旨採択

王在家犬ヶ谷砂防事業導入  
に関する陳情

（決定）趣旨採択



（5）津野町議会だより

# 行政報告



池田町長

## 津野町地域商社化構想

財務分析と地域資源の調査・分析を外部専門家に委託した。

プロジェクトマネージャーが中心となり有るさとセンター、(株)満天の星、(一財)天狗荘と、産業課、企画調整課で検討会を継続。

人手不足や財務改善の課題は3社が補い合えるとの結果が出た。

今後、情報の一元化を図り迅速に対応する。

## 災害危機管理体制の見直し

今年度より、災害対策本部を本庁舎に設置し、各課等の長を全員本庁舎に招集。西庁舎には、危機管理担当と各課長補佐を招集する体制とした。

## 集落活動センターの開所

船戸活性化委員会を中心におき、船戸地域で町内3カ所目となる集落活動センター「ふなと」の開所式が4月に行われた。尾崎高知県知事や船戸地域の多くの方々も参加され開所を祝った。



## 幕末維新フォーラム 「虎太郎と龍馬」

## 天狗荘、ふるさとセンターオの運営状況

3月に、B&Gで260名参

加のもとにフォーラムを開催した。

新作の創作浪曲「吉村虎太郎伝」や「虎太郎と龍馬の志を伝えていくために」をテーマにパネルディスカッションを行った。

天狗荘は、売上金が1億1千574万8千円、前年より48万円の減収であるが黒字決算である。年々リピーター客が増加し、とくに3年度は553名の外国人宿泊客が美しい星を

ウンド対策が重要となつた。ふるさとセンターは、

売上金1億9千124万4千円で、前年より650万9千円の減収となり赤字決算である。

## 天狗荘のリニューアル

「基本設計」を策定中。天文台の建設計画を協議している。

## 精華小学校の状況

本年4月から複式学級となつた。一昨年から、適正規模に関する保護者アンケートを実施したが、この2年間では数値的に極端な変化はなかつた。

## 第2期子ども・子育て支援計画

第1期の事業の評価・検証し、2期の策定にあたり子育て世代のニーズ調査を行い、支援の更なる充実に向けた計画策定に取り組む。

## 土砂災害特別警戒区域指定

土砂災害防止法に伴うがけ地等の調査が完了し、土地所有者や地域住民に県が説明会を開催していく。今後は区域指定され、指定区域内の住民の生活に直接関わることになる。県と連携し迅速適宜に対応する。

幕末維新フォーラムのステージ

## 葉山中学校教員の不祥事

対象教員と関わりのある生徒の心のケアを第一に、生徒への聞き取りやカウンセリングを実施していく。

## 学校教育

全国学力学習状況調査の結果、児童・生徒の学力向上と教職員の授業改善の向上が見られる。

## 精華小学校の状況

本年4月から複式学級となつた。一昨年から、適正規模に関する保護者アンケートを実施したが、この2年間では数値的に極端な変化はなかつた。

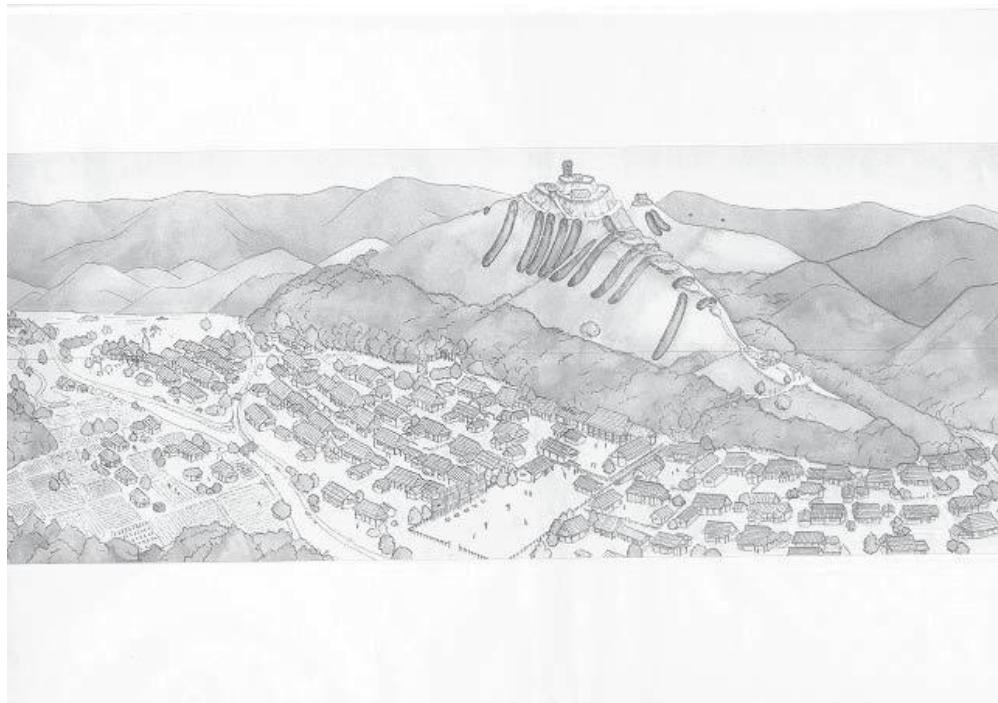
問 強制不妊救済法の  
津野町の対応は  
答 制度の周知をする



高橋 真一郎

一般  
質問

高橋 津野町は、強制不妊された記録のない人の救済をどうのようにするか。  
池田町長 対象者に確実に請求してもらえるよう制度の周知・広報に取り組んでいく事が重要と考えている。



中世姫野々地区復元想像図

高橋 発掘調査をして20年以上経っているが、以前のように伐採をしないか。  
久寿教育長 20年経過し周りは雑木で景観が悪くなっている。計画的に整備を進めたい。

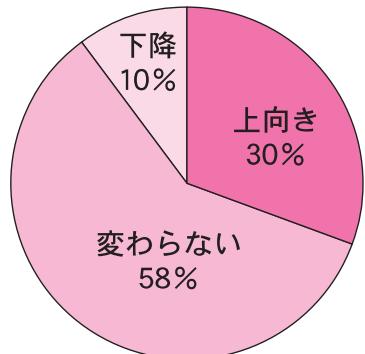
問 景気の調査結果は  
下降！

答 歯止めをかける

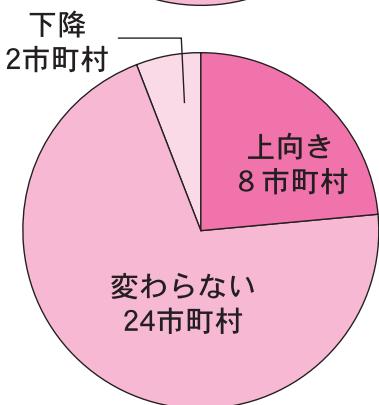


大崎 芳章

全国の調査



県下34市町村の調査



大崎  
小学校はスポーツ少年団や任意クラブ、中学校はクラブ活動であるが、2小学校はソフトボールで中学校では野球。葉山中は運動部のみに全員参加で東津野中は運動部と文化部に希望参加である。子供が何をしたいかを優先するべきでは。

共同通信社が実施した景気調査で、全国市町村の30%が上向き、58%が変わらない、10%が下降しているとの結果が出ている。県下と津野町だが、3期目の町長としてこの現状をどう改善していくのか。

池田町長  
地方創生総合戦略を策定して雇用の創出、流入人口の拡大、若い世代の結婚・出産・子育ての環境整備、持続可能な地域づくりなどの政策に取り組んでいる。特に基幹産業の農林業の後継者・担い手の人材確保が非常に大きな課題である。昨年公表された社人研の推計人口の減少は本町の値を下回っているが、観光面は増加傾向で、子育て支援策や教育に関しては若者の動きが見え始めている。集中的な施策を持ち出しながら景気の下降に歯止めをかけていきたい。

一般質問

問 クラブ活動は何を優先

答 活きてくる活動で検討

久寿教育長  
小学校から中学校への競技種目の統一は技術の向上や自信にも繋がると思うが、今後は各学校のコミュニティで話し合われる。子供達の指導は有識者に限らず参加してもらうよう勧誘しているが、現在までは決まっていない。



東中のバスケット部

高橋建設課長

国道の2路線は昨年、県の管理で3千300万円の実績で維持と清掃をしている。不都合が発生すれば須崎土木事務所に連絡をするスタンスを続けていく。葉山地区の建設協会は月一回のペースで愛路作業をしている。

高所作業は車と2名の作

業員等を町が派遣する体制をとっているが、一日拘束した支払いをしているので1~2時間の作業はお断りしている。近隣地区が共同で行う工夫をするなど、意見を十分聞き制度を進化させたい。

## 問 精華小学校の今後は 保護者も岐路にいる

大崎

幼保は一緒に小学校は別々、中学校は一緒。この体制をいつまで続けるのか。毎年のアンケート調査は不安感をあおっているだけ。児童

数が何人になつたらという

ような方針を町が出すべきでは。

久寿教育長

昨年と大きく変わったのが複式の現場を目の前にした保護者の意識。児童数が減少するだけで統合ではなく、良い条件、環境条件を整えるためにどうするべきかを保護者の意見としてうかがい、地域も見ながら進めていきたい。

子どもを想う保護者と、



町立精華小学校

子供自身の願いが団結した時に一つの大きな教育が子供達に培われていくと考え、現在は検討中。

## 問 国道・町道の維持管理は

## 答 高所作業車はまとめて

大崎

年々国道等が汚くなっている。観光地として非常にマイナスイメージを感じが、道路の美化について町としての対応は。又、高齢者が多くなつてきたい。高所作業車がもつと借りやすくならないか。



国道197号線力石

※社人研とは  
国立社会保障・人口問題研究所のこと。平成27年から令和27年までの30年間(5年ごと)将来人口を推計。

問 農家への支援を  
JAと連携して取り組む



石川 寿朗



グロリオサのハウス栽培

一般質問

石川

後継者や人手不足、被耕作地の増加や空きハウスもある。生産者所得の向上、用水路の改修等農業に関する課題が多い。農家に対するサポートは。

J A・生産者代表等と連携し農業振興計画を策定しては。また、政府の農業や介護等の人手不足対策として、5カ年で約34万5千人の外国人を受け入れする「改正入管難民法」をどう捉えているか。

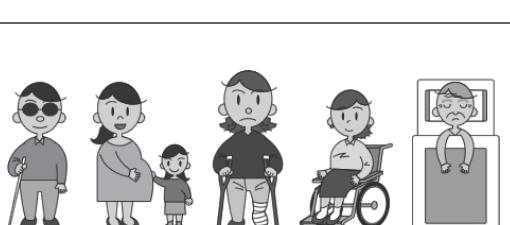
池田町長

農家のサポートは、JA経由の系統品目、とくに施設園芸等に支援をしている。

農地保全は、地域を守つていくためにも重要であり、

後継者育成も含めJA主体に連携して取り組む。また、長期常駐の営農指導者確保に向けて現在、ふるさとセンターと協議している。

人材不足は、全ての産業の課題で、外国人労働者雇用の新制度については、関係機関と情報を共有し対応したい。



要支援者のための防災の手引き

石川

障がい(児)者を対象とした防災対策は、全国的に不十分だと聞く。東日本大震災時の死傷者は、健常者の約2倍と報告されている。町の安全対策は万全か。

在宅療養者や妊婦、乳幼児、介護認定者を含め「要支援者のための防災の手引き」を作成し活用しては。

池田町長

防災対策は、政策上非常に重要な施策として位置付けている。東日本大震災では、障がい(児)者の犠牲者が多かつたことに伴い、災害対策基本法が改正されたことを基に、一つひとつ取り組んでいく。

下元介護福祉課長

東日本大震災の教訓を踏まえ、自らが避難する事が困難な方が、円滑かつ迅速な避難を図ることが重要。とくに、避難行動要支援の方々が、誰の支援を受けどのように避難するかといった「個別避難行動計画」について、社会福祉協議会・民生児童委員・地域の皆さんのご協力を賜り、来年度中には避難行動等、要支援者個別の計画書を作成していきたい。

問 障がい(児)者の防災対策は  
個別避難行動計画書を作成する

石川  
故・岡村啓一郎氏（元葉山中学校長）は在職中、「北山」や中学校の副読本「歴史と緑の里」等の執筆、編集に携わられた。氏の著書を図書館に置き、その業績を称え、追想コーナーの設置を。

置を。  
また、著書「葉山の自然」に天狗高原の星空、四国カルストの自然を含め新装発刊を。併せて、高画質の映像ソフトを製作し、町の教育、観光振興などで活用しては。

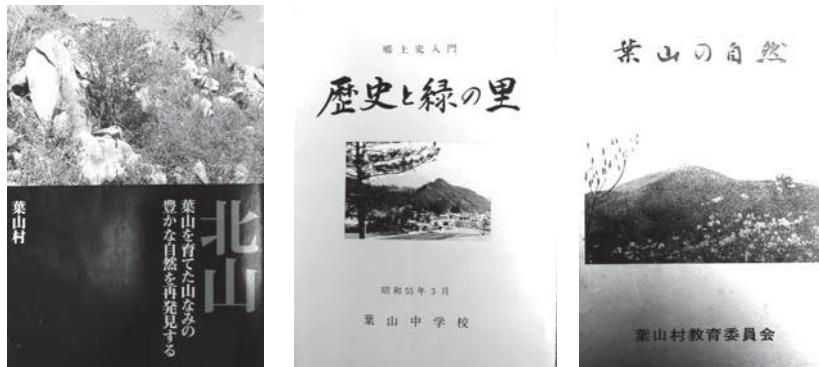
西森生涯学習課長  
著書は、県立図書館で8冊確認した。移動図書館で貸し出しを行い、地域学習教材としても活用したい。

川遊び



戸田産業課長  
地区長からも要望を受けている。過去にも地元の要望により水道やトイレの整備をした経緯があると聞く。新土居の河川敷は、県管理の場所ではあるが、地域の子どもたちや親子の集いの場としても活用されており、今シーズンは仮設トイレを設置し対応したい。

## 問 岡村啓一郎氏の業績を後世へ 答 観光振興等に活用できれば



岡村先生が執筆編集された刊行物



町に、自作の象限儀・日時計・渾天儀の模型を寄贈された岡村先生

石川

新土居のキャンプ場へは、シーズン中には家族連れやスポーツチーム・釣り人々

ど多くの方が利用される。町の観光案内板にも紹介されているが、町のキャンプ場としての位置付けを、どう認識しているのか。

河川環境への影響が懸念されるトイレの改修やシーズン前は除草等を行い、最低限の整備はしておくべきでない。

## 問 新土居キャンプ場の整備を 答 仮設トイレを設置する

問 関係人口の取り組み状況は  
答 地域づくり団体の力を



中山 昭英



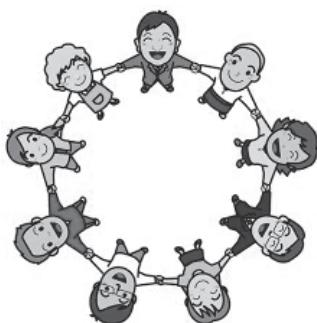
空き家の増加（＝限界集落の増加）

中山 人口を増やす手段として  
関係人口の調査をすべきで  
はと提案していたが、現状  
での取り組み状況を聞く。

池田町長 個人情報もあつて調査は  
むずかしいが、地域づくり  
の団体から出身者に対して  
地域の情報発信をすること  
に支援している。

岡崎企画調整課長 集落活動センターを通じ  
て郷地区で30名、白石地区  
で32名に地域の情報を発信  
しているが、始めたばかり  
でUターンに繋がった事例  
はまだ発生していない。

津野町ファンを増やす取  
り組みとして町内全域の地域  
づくりの団体に広げたい。



中山

町の考える人口増の展望  
と、今後の具体策を聞く。

池田町長 町内では若者の職種の選  
択肢が少ないが、地理的条  
件には恵まれ須崎市、高知  
市も通勤可能である。また

これらを町出身者に情報  
発信し、町外で仕事をして  
も津野町に住むメリットが  
大きいことを選択肢として  
伝えていく。そして、この  
方々から町外の方に津野町  
の情報を発信し意識しても  
らうことで関係人口の広が  
りに繋げたい。



問

町出身者に情報発信を  
人口増の展望と、具体策は

問

## 商店の実態調査と救済策を 支援を議論していく

中山 人口減の影響から、売上が減少して営業を持続することが困難な商店等が増えている。

池田町長 町内の商店の存続は、津野町の高齢者にとって死活問題となる。実態調査を行って、十年後、二十年後の生活環境を把握することにより課題と救済要件が見えてくる。

研究された内容に基づく調査を実施すべきでは。

高齢化、後継者不足により減少、町外の大型店舗、ネット通販等で厳しい経営から店舗数は減少しており、高齢者にとって大変な生活环境となっている。

町内の商店の思い、考え方を調査して課題を整理し、継続していくためにはどう

いう支援ができるかをしつかり議論していく。

合宿、大会誘致は地域経済を潤わす事に繋がるのでしつかりやつていく。



命を守る移動販売車

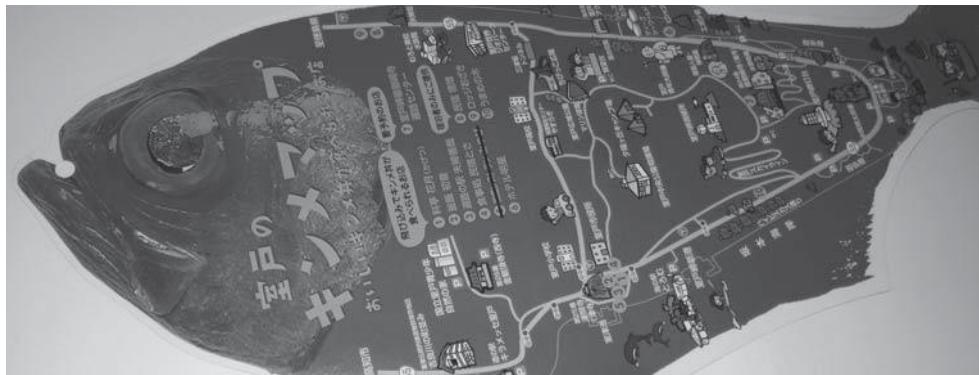
中山 総合センターの利活用として、町内での昼食や弁当を紹介したチラシを準備しているが、食欲が出る内容とは言えない。

久寿教育長 内容に熱意がないと取り組みが本気を感じさせない。弁当の中身が見えるものにするなど工夫した内容にするべきでは。

池田町長 宿泊施設も場所やフトン、食事等の責任者が知りたい内容を盛り込めば、合宿説明に繋がるのではないか。



裏面



室戸市のキンメマップ (場所の案内地図)

問

## 近隣商店のPRを 支援を議論していく

中山 総合センターの利活用として、町内での昼食や弁当を紹介したチラシを準備しているが、食欲が出る内容とは言えない。

久寿教育長 各種大会時には町内で弁当をと声掛けし、注文もありだした。

池田町長 チラシについては各課、商工会と連携し、レイアウトや情報内容を豊富にして改善する。

合宿、大会誘致は地域経済を潤わす事に繋がるのでしつかりやつていく。

商店の紹介は「津野町グルメ」の冊子を活用と、各商店の営業努力によるサービスの形をPRしていく。



川上智子

## 一般質問

問 支援の枠組から取りこぼさないで  
答 相談につなげる

川上  
今、社会問題となつてゐる「大人のひきこもり」は、数多くの方が政策の谷間で放置されているのではないと懸念される。本町の取り組みについて問う。

今橋健康福祉課長  
社会福祉協議会を中心若者サポート会議や保健福祉連絡会での検討会を実施。各専門機関などと連携し、個人の状況に寄り添い支援

池田町長  
気軽に相談できる環境をどう提供していくか。状況を踏まえつつ対応していかたい。



問 どうなるプラザ問題  
答 分別の方法を提案

川上  
プラスチックゴミ問題については企業・自治体・消費者が、それぞれの立場で何ができるか考え行動しなければならない時代がやつてきた。町としての対応は。

戸田産業課長  
広報等を通じてリサイクルの推進や処理費用の周知に努める。また商店での食品トレー回収依頼など多様な分別の仕方を提案していただきたい。

池田町長  
ゴミ減量検討委員会で議論し、分別からゴミの減量化をしたいと考えている。

## 問 支援体制は

## 答 全力で



特別支援教育支援員として10名の臨時職員を雇用。その人材が効果的に活用されているのか。支援員に対する研修や精神的な支援体制について問う。

久寿教育長 市町村教育委員会連合会での研修や月に1回の定例会、週1回のレポート提出による指導等を実施。

精神的な支援については、研修指導員・学力対策室長と共に委員会総出で実施。本人と対話するなど次へステップアップできるよう対応している。

# 未来をたくす

5月22日から24日までの3日間、葉山中学校3年生5名が津野町役場で職場体験学習を行った。議会についての学習では、

大崎公孝議長より津野町の概要や二元代表制、議会組織、津野町の予算が各学校や自分たちにどのように使われているかを学んだ。その後、議場を見学し執行部との議論のやり取りについて説明を受けた。

中学生からは、「私たちが安心して学校に通えるよう金銭面での援助やより良い学びのために機材の導入など行っていることを知りました。」などの感想も寄せられた。短い時間だったが津野町について知つてもらう良い機会となり、「かけがえのないふるさと津野町」を大切に自身の夢や将来に向かい歩んでほしいと願う。



議長室にて



議場にて

## 問 国保料の軽減を

## 答 国の支援を要請



大崎 健夫

町内の国保加入世帯は約35%である。会社勤めの保険料と比べても約2倍の高額である。低所得者の多い国保加入者は保険料の支払いに苦労している。保険料の滞納者も居り保険証の取り上げ、無保険者の実態も深刻である。国保の国庫負担は大幅に切り下げられている。そのため国保料が高くなつて国保以外の保険に入ることになる。従つて国保は長い目で見れば皆の保険である。国保料を引き上げるのではなく、引き下げなければならない。その

大崎

## 一般質問

池田町長  
国庫負担の引き上げのために全国知事会、市長会、町村長会などそれぞれ国への要望活動に力を入れている。

ためには国庫負担を元の状態に戻すように国へのはたらきかけを強めるべきでは。



酒蔵ホール

## 答 改善に取り組む

酒蔵ホールは町内の文化活動の拠点である。築20数年を経過し音響設備の不具合に注文が出ている。新しい物に取り替えるべきである。またトイレについでも特に女性から評判が悪い。思い切つて洋式に取り替え数も増やすべきである。  
久寿教育長  
以前から要望のある音響設備・トイレについては関係者と相談し改善に取り組む。

大崎

# 新しい時代を生きる力を

総務常任委員会活動報告

総務常任委員会は5月23日、東津野中学校と中央小学校を訪れ、コミュニティ・スクールの取り組みについて伺いました。



東津野中学校

各学校の教育目標・経営理念・経営方針を確認後、映像を交えながら取り組みの説明を受け質疑や意見交換を行った。その後、各教室での子ども達の授業風景を参観した。

人工知能の活用をはじめとする多様な社会を生き抜くため、主体的に自分自身の考えを言葉にして伝える力を育てるに繋がるということが両校とも、授業風景から読み取れた。

コミュニティ・スクール導入にあたる学校運営協議会の発足により、学校や家庭だけでなく地域の多くの人に当事者意識ができ、共に動いてくれる人が増え、持続可能な仕組みづくりができる。

中央小学校は29年度のコミュニティ・スクール導入事業から取り組んできた。東津野中学校は今年度、取り組み始めたばかりだが、一年生から三年生まで継続した取り組みの中にそれぞれ目標を掲げて取り組んでいることがよく解り、子ども達の将来が楽しみに感じた。

今回は何うことができるかたれた葉山中学校・精華小学校・葉山小学校も含め、今はそれぞれの特色を活かしながら、課題と捉えられている小・中学校の連携を見守つていきたい。



中央小学校

## いかんぜよ！！！ <公職選挙法違反>

～ 意外と知らない政治家のルール？！ ～



地域の運動会・敬老会・スポーツ大会等への差し入れ



お中元やお歳暮

政治家が有権者にお金や物を贈ることや、有権者が政治家に寄付を求めるることは法律で禁止されているんだよ。



## ちよつといい話

クリーン新莊川に参加して新土居キャンプ場周辺の草刈りとゴミ拾いをした。永林地区の全員が参加する夏の行事で朝のひと時であるが心地よい汗を流す。今年は刈った草を回収しないとのことで作業も早くに終わつた。

ここからが楽しみの本番でお疲れさん会が始まる。

用事の無い者が残つて地区長が用意したビールを飲みながら、地区の問題やら何やらと世間話をしながら飲み続ける。

この飲み会で地区内の大変なことが決まることもあるし、最近に顔を見ない人の近況を知ることもできる大切な時間である。

今年は新土居の八幡様の建て替え、三宝様のお祭りの仕方や移転、キャンプ場の仮設トイレのことが話題になり、地区長の仕事が増えてしまつた。また、弱い立場の人への配慮として地

区費の減額や罰金の免除の話もあつたが、地区の総会では無いので検討課題となつた。

興味をもつたのが、間もなく六十歳を迎える二人の消防団員の話である。新土居の若い人で消防団に入つてくれそうな人が居ないかを話している。周りからは最近地区に入つたあの子はどうか、あの地区から高知へ仕事に行きゆう子がおるがとか知つている情報を教えている。

間もなく団を離れる二人は、培つてきた消防団員としての自覚から団の存在意義を知つてゐるし長年続けてきたことに誇りも持つてゐるだろう。そして今後の地区を担当する分団の存続は自分たちの責務との思いで後継者の心配をして団員探しをしているのだろう。



7月21日実施の津野消防団  
連合演習

自信に満ちた顔をしている。町内の団が続けられている現状を見ても、彼らの心中にも二人のような熱い血が流れていると思うと嬉しくなってきた。

そして、自分たちが守られていることを実感した日となつた。



議会のうごき

# 議会のうごこき

(三原村・議長)

査・理事会

(須崎市・議長)

28 || 全国町村議会議長・副議長  
（東京都・正副議長）

20 || 県道窪川中土佐線・窪川船戸線改良促進期成長研修会

9 || 高幡広域市町村圏事務組合議会  
（須崎市・議長）

8 || 議会運営委員会  
（本府・委員）

21 || 警察官友の会須崎支部役員会・総会  
（須崎市・議長）

17 || 議会だより発行調査特別委員会  
（本府・委員）

13 || 道路整備促進期成同盟会高知県地方協議会通常総会  
（高知市・議長）

22 || 第10回高知津野町会総会  
（高知市・副議長）

11 || 議会だより発行調査特別委員会  
（本府・委員）

15 || 移動土木事務所  
（西府・議員）

24 || 津野山広域事務組合監査  
（橋原町・副議長）

19 || 高幡東部清掃組合議会  
（高知市・議員）

14 || 夏祭り実行委員会  
（高知市・議長）

25 || 青少年育成津野町民会議総会  
（中土佐町・議長）

21 || 津野町消防団連合演習  
（B&G・議員）

12 || 議会運営委員会  
（本府・議員）

26 || 勉強会  
（本府・議員）

24 || 国道439号新矢筈トンネル早期実現期成同盟会  
（須崎市・議長）

19 || 第30回かつお祭  
（中土佐町・議長）

27 || 全員協議会  
（西府・議員）

19 || 高幡東部清掃組合議会  
（中土佐町・議長外）

17 || 第3回津野町議会定例会  
（西府・議員）

31 || 高知県議会総務委員会  
（須崎市・議員）

21 || 津野町防災拠点施設整備工事起工式  
（須崎市・議員）

20 || 須崎地区地域安全協会  
（須崎市・議長）

10 || 産業建設常任員会  
（須崎市・議員）

17 || 国道197号等整備促進期成同盟会監査  
（西府・議員）

22 || 葉山中学校生職場体験  
（町内・委員）

11 || 第4回津野町議会臨時会  
（高知市・議員）

11 || 第4回津野町議会臨時定期総会  
（高知市・議長外）

18 || 議会運営委員会  
（本府・議員）

12 || 一般質問  
（西府・議員）

12 || 一般質問  
（高知市・議長）

23 || 全員協議会  
（本府・議員）

13 || 議案審議  
（西府・議員）

13 || 議案審議  
（高知市・議長）

24 || 勉強会  
（本府・議員）

14 || 同盟会総会  
（高知市・議員）

14 || 同盟会総会  
（須崎市・議員）

25 || 総務常任委員会  
（町内・委員）

15 || 国道439号整備促進期成同盟会総会  
（高知市・議長）

15 || 国道439号整備促進期成同盟会総会  
（須崎市・議員）

26 || 第39回高幡町村議会監修会  
（高知市・議長）

26 || 第39回高幡町村議会監修会  
（須崎市・議員）

26 || 第39回高幡町村議会監修会  
（須崎市・議員）

5月

6月

7月

8月

議会を傍聴してみませんか。

3月・12月（本庁舎議場）

定例会は年4回です。 6月・9月(西庁舎議場)

たくさんの傍聴をお待ちしています。

## 読者クイズ

下記の問題の○に入る言葉のうち①～⑤を繋いで言葉を完成させてね。

答えは今月号の議会だよりの中にあるよ!!



1. 共同通信社による景気調査結果の10%は①〇〇
2. 岡村啓一郎氏が携わった本に「②〇〇〇」「歴史と緑の里」「葉山の自然」がある
3. 津野町ファンを増やすために③〇地区で30名、白石地区で32名の町内出身者へ地域の情報を発信している
4. 今、社会問題になっている④〇〇のひきこもり
5. 国庫負担が下げられたため高くなつた〇〇〇⑤〇〇

官製はがきに、住所、氏名、年齢、電話番号、クイズの答え、感想など一言をご記入のうえ、8月末までに下記の事務局までご応募下さい。正解者のなかから抽選で5名の方にプレゼントをお送りいたします。なお、当選者は次号にて発表いたします。どうぞご応募下さい。

戸川田野木  
船樺新永赤  
様様様様様  
律靖悠暉孝子  
内森冲高橋森部  
竹森高森久美子

★表紙の写真いいです  
★温水プールの利用者が少ないようです。  
せつかくの施設、たくさんの方が足を運んでみようではありませんか。  
楽しみながら様々なまちづくりの意見を読む事ができ、良いなと感じました。

前回の答えは「こいのぼり」でした。厳正な抽選の結果、下記の5名が当選されました。おめでとうござい



委員長	西元和代	津野町議会だより
副委員長	大崎芳章	
委員	中山昭英	
委員	松尾信壽	
委員	西森盛幸	
委員	船上智子	
委員会	発行調査特別委員会	



新メンバーによる編集の様子

早いもので議員活動も7月1日で2年が経過しました。折り返し点に立ちました。振り返ってみると町民の声を町政に届けると言つて当選した10人の自己採点やいかに。十分にやつたと胸を張れる人はいるでしょうか。いないと思う!!

残る2年間やり直した事を挽回する直に自分を見つめ直そうではないか。

(文責・大崎健夫)

※分かりやすい紙面にと心がけています。読後のご感想をお寄せ下さい。

## 編集後記

議会だよりは、環境配慮型の再生紙を使用しています。